

○スポーツクラブ

No	推薦団体	市町村名	設立年月	年間活動回数及び参加数(令和2年実績)
1	福島県スキー連盟	会津若松市	1987年11月	活動状況 通年35日 総参加者数170名 対外行事への参加 5回 のべ人数15名 主催事業 2回 のべ人数35名
	受賞団体名		会員数	スポーツ振興への貢献度
	東山温泉スキークラブ		男 25名 女 4名 計 29名	・スキースポーツ少年団員へのスキー指導 ・スキー大会への役員派遣 (県総体・市民スキー大会) ・県スキー連盟行事への役員派遣 (強化委員・ブロック員)
1	推薦理由 ・会津若松市おおすごスキー場オープンに合わせて地元のスキークラブとして設立し、地域に根付いた活動を行っている。 ・有資格の指導者を多数輩出している。 ・会津若松市スキー協会に加盟して、市民スキー大会、スポーツ少年団大会を運営し、市民にスキーの指導を行っている。 ・スポーツ少年団へのスキー強化育成をサポートし、国体で優勝できる選手を輩出している。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために、令和2年度は活動日数が減少したが、令和元年度の活動日数は約60回である。			

○スポーツクラブ

No	推薦団体	市町村名	設立年月	年間活動回数及び参加数(令和2年実績)
2	南会津地域連合会	下郷町	1955年4月	活動状況 通年 80日 総参加者数 15名 対外行事への参加 1回 のべ人数 5名 主催事業 0回 のべ人数 0名
	受賞団体名		会員数	スポーツ振興への貢献度
	下郷町剣友会		男 11人	・組織的かつ計画的に社会体育活動を行い、地域住民の健康・体力増進に貢献している。 ・当該団体が主催する大会は、剣道の発展及び青少年健全育成に大きく貢献している。 ・計画的に他県と交流するなど、町内にとどまることなく、剣道の発展などにあまねく貢献している。
2	推薦理由 ・下郷町剣友会は、昭和30年4月に設立し、これまで剣道の発展や選手の育成など、多大なる貢献を残してきた。 ・主催大会である「櫻木旗争奪少年剣道大会」は、剣道界において故 櫻木 博氏の遺志を継承し、剣道の発展と少年の健全育成の趣旨のもと開催され、36回を迎えた(令和2、3年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため中止)。また、近隣市町村から多くの児童・生徒が参集するため、社会体育の普及に大きく貢献している。 ※令和元年度の参加者数は約200名である。 ・さいたま市剣道連盟との合同稽古会など、県の枠を越えた交流も実施している。 ・定期的な稽古をはじめ、町立中学校の剣道授業への講師派遣及び部活動における指導など、青少年健全育成へも大きく貢献している。			